

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 個に応じたきめ細かな指導の充実を図り、確かな学力の向上に取り組む
＜子どもが生き生きと学ぶ、「分かる授業」の実践による学習意欲の向上＞
「使命感に溢れる教師と授業力の向上のために、授業研究の充実」

＜本年度の重点スローガン＞

- 凡事徹底+1 ＜笑顔 あいさつ・返事 きれいな学校＞
- 「喜んで登校、笑顔で下校」
～人が環境をつくり、環境が人を育てる～

＜本年度の学力向上策＞

- 1 全教職員が一丸となって取り組む学校課題研究の充実と授業力の向上
 - (1) 国語科を中心とした、授業力向上に向け学校・学年チームでの実践授業研究を実施する。
 - (2) 基礎学力の確実な定着と、「よい授業集計システム」を活用した、わかる・できる授業を実践する。
 - (3) 伝え合いを中心とした言語活動を充実させる。
 - (4) 年次研修等を通じた職員研修を充実させる。
- 2 学力向上の基盤となる授業規律の確立
 - (1) 内谷中学校区共通で、「授業の終始のあいさつ・返事」を徹底する。
 - (2) 内谷中学校区共通で、「授業の終始時刻」を徹底する。
- 3 全国学力・学習状況調査とさいたま市学習状況調査の結果の分析と活用
 - (1) 調査結果の成果と課題を明確にし、全教職員で共通理解するための研修を実施する。
 - (2) 質問紙調査の生活習慣に関する回答状況を分析し、本校の実態とともに家庭・地域と連携した学習環境の整備を行う。

＜本年度の振り返り＞

- 全国及びさいたま市学習状況調査では、今年度も全体として良好な結果であった。昨年度の課題であった将来の夢や目標に関する質問及び、規範意識に関する質問、算数・理科に関する学習意欲に対しては改善が見られた。学校全体の結果はすべての教職員で共有するとともに、次年度への指導に生かしていくことを共通理解した。
- 本年度は、国語科を中心とした学校課題研究の2年目であった。1年生から6年生まで計6本の研究授業・協議会を行い、教員の授業力向上を図ることができた。さいたま市よい授業集計システムを活用し、教員一人ひとりが日々の授業を振り返るとともに研鑽に努めた。また、児童の授業規律を確立し、主体的に学ぶ子どもの育成を目指した。